

三重県防災行政無線通信設備点検整備要綱

第1章 総 則

(目的)

- 1 この要綱は、三重県防災行政無線通信の取扱等に関する訓令（平成6年訓令第6号）第28条に基づき点検整備に関し必要な事項を定めるものとする。

(保守従事者の留意事項)

- 2 保守業務に従事する者は、次の事項に留意しなければならない。
 - (1)無線施設を常に所期の機能に保持して良好な通信が確保できるよう努めるとともに障害は、これを未然に防止するよう配慮すること。
 - (2)作業は、迅速、正確に行いその責任の所在を明らかにすること。
 - (3)常に回線の状況を把握しておくこと。
 - (4)保守業務のため、回線を一時中断する必要があるときは事前に該当する無線局の通信担当者にその旨連絡し了解を得ること。

第2章 点検及び試験

(点検の種類)

- 3 点検とは、定期的に行う定期点検及び機器不良発生時等に臨時に行う臨時点検をいう。

(定期点検の周期並びに項目)

- 4 定期点検は、別紙1に定める周期並びに項目・内容で行うものとする。なお、点検方法は、国土交通省電気通信施設点検基準（案）に準拠するものとする。

(臨時点検及び試験)

- 5 臨時の点検及び試験は、特に運用上必要と認めたときに実施しその方法等は定期点検の中からその目的に沿って行うとともに、特にその機能上必要と思われる試験を含むものとする。

(実施上の留意事項)

- 6 定期点検、臨時点検及び試験を実施するときは、次の事項に留意しなければならない。
 - (1)計画的かつ能率的に実施すること。
 - (2)作業は原則として閉散時に実施すること。
 - (3)作業のため回線の運用に支障を来すおそれがある場合は、できる限り予備機を代替使用する等の措置を講じてから実施すること。
 - (4)無線局の点検、試験を行うときは計画予定を事前に当該無線局の通信担当者に通知して行うこと。
 - (5)大雨等の準備体制以上の配備が行われたときは、原則的に点検は行わないこと。

第3章 障害の修理

(障害の種類)

- 7 障害は次の場合をいう。
 - (1)回線が中断し運用できなくなった場合

(2)回線の能率が低下して運用に適しなくなった場合

(3)施設の機能が低下または停止した場合

(4)機器の障害が検出された場合

(修理の時期)

8 障害は直ちに修理し、作業日、障害内容、修理内容、原因、結果等を記載した報告書を提出しなければならない。

(修理の方法)

9 障害が発生した場合は、その故障箇所が無線機自体であるときは、原則として予備機に切り換えて実施し、予備機のない場合は、次に留意して行うこと。

(1)障害の修理が回線の運用に支障をおよぼす場合は、できる限り短時間に行うこと。

(2)障害の修理が回線の運用に直接支障のない場合は、適宜それぞれの方法で速やかに修理すること。

(3)回線の運用上応急的な修理を実施した場合は、時期をみて速やかに完全な修理を実施すること。

10 障害が、回線構成に起因する場合は、回線の改善措置を速やかに実施すること。

第4章 保守用物品

(保守用物品の常備)

11 保守用物品は点検、試験及び障害修理に際して速やかにその目的を達成するため必要な物品を常備しておくこと。

(保守用物品の調達)

12 保守用物品の調達にあたっては、良質なものを調達するよう心掛け、新たに性能の良いものが開発された場合は、現用品と比較し優位であるときは、それと置き換えるよう努めること。

13 物品の品種、規格別に整理し、その員数は明確にし無駄のないよう努めること。

第5章 雑 則

(作業の安全)

14 高所における作業及び高圧電気に関係した作業を行う場合は、服装、安全帯、携帯工具等を特に綿密に点検し周到な注意をはらって実施しなければならない。

(附則)

この要綱は、平成18年6月26日から施行する。

この要綱は、平成23年4月1日から施行する。

この要綱は、平成25年4月1日から施行する。

この要綱は、平成29年6月12日から施行する。

この要綱は、平成30年6月15日から施行する。

この要綱は、令和6年7月8日から施行する。

点検項目	点検内容	点検周期
1 ネットワーク設備		
1-1 ネットワーク	運用者等からの確認及び報告等 ネットワークの確認	12ヶ月
2 多重無線通信装置		
2-1 デジタル多重無線通信装置 (128QAM以外)	運用者等からの確認及び報告等 自蔵計器による確認 切り替え動作及び警報動作の確認 伝搬路の見通し確認	12ヶ月
2-2 デジタル多重無線通信装置 (128QAM)	運用者等からの確認及び報告等 自蔵計器による確認 切り替え動作及び警報動作の確認 伝搬路の見通し確認	12ヶ月
2-3 多重無線通信装置 (400MHz帯SS-SS対向型・多方向型) (400MHz帯SS-SS 小容量C型・D型)	運用者等からの確認及び報告等 自蔵計器による確認 切り替え動作及び警報動作の確認 伝搬路の見通し確認	12ヶ月
3 端局装置		
3-1 デジタル端局装置	運用者等からの確認及び報告等 回線品質総合管理	12ヶ月
4 光ファイバネットワーク関連装置		
4-1 デジタル端局装置 (SDH)	運用者等からの確認及び報告等 回線品質総合管理	12ヶ月
4-2 管理施設用小容量光伝送装置 (PON)	疎通確認	12ヶ月
4-3 情報コンセント設備 (FASTイーサネット方式)	運用者等からの確認及び報告等 映像系伝送機能の確認 音声系伝送機能の確認 データ系伝送機能の確認 時計の確認	12ヶ月
5 超短波無線電話装置		
5-1 超短波無線電話装置	通話の確認	12ヶ月
5-2 デジタル陸上移動通信システム	運用者等からの確認及び報告等 移動局通話の確認(グループ通信) 基地局無線装置(F B)の場合 携帯局通話の確認(グループ通信) 携帯基地局無線装置(F P)の場合	12ヶ月
6 テレメータ・放流警報装置		
6-1 テレメータ装置	全局観測確認 印字確認 時計の確認	12ヶ月
6-2 放流警報装置	点検制御の確認 印字確認 時計の確認	12ヶ月
6-3 テレメータ装置 (災害対策タイプ1)	印字確認 時計の確認	12ヶ月

点検項目	点検内容	点検周期
6-4 テレメータ装置 (災害対策タイプ2)	全局観測確認 印字確認 時計の確認	12ヶ月
6-5 テレメータ装置 (自立型)	全局観測確認 システム状態確認 時刻の確認	12ヶ月
7 衛星通信装置		
7-1 衛星通信装置 (車載局装置)	運用者等からの確認及び報告等 通話機能の確認 映像伝送(送信)機能の確認 映像伝送(受信)機能の確認	12ヶ月
7-1 衛星通信装置 (可搬局装置)	運用者等からの確認及び報告等 通話機能の確認 映像伝送(送信)機能の確認 映像伝送(受信)機能の確認	12ヶ月
7-1 衛星通信装置 (固定局装置)	運用者等からの確認及び報告等 映像伝送機能の確認 通話機能の確認	12ヶ月
8 CCTV装置		
8-1 CCTV装置	運用者等からの確認及び報告等 CCTVシステムの確認	12ヶ月
9 自動電話交換装置		
9-1 自動電話交換装置	運用者等からの確認及び報告等 通話状況(迂回接続処理)の確認 接続時間の確認	12ヶ月
9-2 VoIP交換装置	運用者等からの確認及び報告等 切り替え動作及び警報動作の確認 IPパケット疎通の確認 機能の確認 SIP-GWの迂回確認 SIPの冗長確認	12ヶ月
10 電源設備		
10-1 受変電設備、発動発電機、 監視制御盤類、負荷設備、 直流電源設備、無停電電源設備	運用者等からの確認及び報告等 システム運用状態の確認 設備異常発生時保護装置動作の確認 設備の障害防止動作の確認 システム停復電連動の確認	12ヶ月

点検項目	点検内容	点検周期
1 多重無線通信装置		
1-1 デジタル多重無線通信装置 (128QAM以外)	表示の確認、送信出力確認、送信周波数確認、送信波スペクトラム確認、スプリアス輻射強度確認、受信部局部発信周波数確認、符号誤り率確認 (自局折返し状態による)、受信入力校正カーブの測定、無線中継区間符号誤り率の確認、空中線の外観確認、空中線レドームの確認、給電線の確認、導波管接続部の確認、接続部の確認、機器本体の清掃等、図書類・予備品等の確認	必要の都度
1-2 デジタル多重無線通信装置 (128QAM)	表示の確認、送信出力確認、送信周波数確認、送信波スペクトラム確認、スプリアス輻射強度確認、受信部局部発信周波数確認、符号誤り率確認 (自局折返し状態による)、受信入力校正カーブの測定、無線中継区間符号誤り率の確認、空中線の外観確認、空中線レドームの確認、給電線の確認、導波管接続部の確認、接続部の確認、機器本体の清掃等、図書類・予備品等の確認	必要の都度
1-3 多重無線通信装置 (400MHz帯SS-SS対向型・多方向型)	表示の確認、送信出力確認、送信周波数確認、スプリアス輻射強度の確認、受信 A G C 特性の確認、A F C 特性の確認、送受信部総合周波数特性の確認、空中線の外観確認、空中線の給電線の確認、空中線の V S W R 確認、接続部の確認、機器本体の清掃等、図書類・予備品等の確認	必要の都度
1-4 多重無線通信装置 (400MHz帯SS-SS 小容量 C 型・D 型)	表示の確認、送信出力確認、送信周波数確認、スプリアス輻射強度の確認、受信 A G C 特性の確認、受信局部発振周波数の確認、A F C 特性の確認、送受信部総合周波数特性の確認、空中線の外観確認、空中線の給電線の確認、空中線の V S W R 確認、接続部の確認、機器本体の清掃等、図書類・予備品等の確認	必要の都度
1-5 デハイドレータ	表示の確認、外観の確認、モータ動作及び乾燥材の確認、接続部の確認、機器本体の清掃等	必要の都度
1-6 F W A 無線装置 (1 8 G H z)	表示の確認、通信状態確認、電源電圧確認、屋外装置の外観確認、伝搬路の見通し確認、屋外接続部の確認、連絡線の確認、屋内接続部の確認、機器本体の清掃等、図書類・予備品等の確認	必要の都度

点検項目	点検内容	点検周期
1-7 デジタル多重無線通信装置 (128QAM以外、新スプリアス規格準拠)	表示の確認、送信出力確認、送信周波数確認、送信波スペクトラム確認、不要輻射強度確認、受信部局部発信周波数確認、符号誤り率確認（自局折返し状態による）、受信入力校正カーブの測定、無線中継区間符号誤り率の確認、空中線の外観確認、空中線レドームの確認、給電線の確認、導波管接続部の確認、接続部の確認、機器本体の清掃等、図書類・予備品等の確認	必要の都度
1-8 デジタル多重無線通信装置 (128QAM、新スプリアス規格準拠)	表示の確認、送信出力確認、送信周波数確認、送信波スペクトラム確認、不要輻射強度確認、受信部局部発信周波数確認、符号誤り率確認（自局折返し状態による）、受信入力校正カーブの測定、無線中継区間符号誤り率の確認、空中線の外観確認、空中線レドームの確認、給電線の確認、導波管接続部の確認、接続部の確認、機器本体の清掃等、図書類・予備品等の確認	必要の都度
2 端局装置		
2-1 デジタル端局装置	表示の確認、クロック従属確認、装置警報履歴の収集確認、電圧の確認、時計機能の確認、保守コンソールの確認、接続部の確認、機器本体の清掃等、図書類・予備品等の確認	必要の都度
2-2 小容量デジタル端局装置	表示確認、クロック従属確認、装置警報履歴の収集確認、電圧の確認、時計機能の確認、接続部の確認、機器本体の清掃等、図書類・予備品等の確認	必要の都度
2-3 網同期装置	表示確認、電圧の確認、時計機能の確認、接続部の確認、機器本体の清掃等、図書類・予備品等の確認	必要の都度
3 遠方監視制御装置		
3-1 遠方監視制御装置 (監視制御装置/被監視制御装置)	表示の確認、電源電圧の確認、送受信レベル確認、監視制御動作の確認、接続部の確認、機器本体の清掃等、図書類・予備品等の確認	必要の都度
3-2 専用通信網監視制御装置 (監視制御装置/被監視制御装置)	表示の確認、電源電圧の確認、監視制御動作の確認、メンテナンスツールの確認、接続部の確認、機器本体（メンテナンスツール）の清掃、図書類・予備品等の確認	必要の都度

点検項目	点検内容	点検周期
4 超短波無線電話装置		
超短波無線電話装置 4-1 (F X ・ F B) (トンネル無線補助設備を含む)	電源電圧の確認、送信周波数確認、送信出力確認、スプリアス幅射強度確認、最大周波数偏移確認、20 d B 雑音抑圧感度確認、スケルチ感度確認、S / N 確認、切替部動作試験、空中線の外観確認、空中線の給電線確認、空中線の V S W R 確認接続部の確認、機器本体の清掃等、図書類・予備品等の確認	必要の都度
4-2 超短波無線電話装置 (M L)	電源電圧の確認、送信周波数確認、送信出力確認、スプリアス幅射強度確認、最大周波数偏移確認、空中線の外観確認、空中線の給電線確認、空中線の V S W R 確認接続部の確認、機器本体の清掃等、図書類・予備品等の確認	必要の都度
超短波無線電話装置 4-3 (60MHz帯 F X ・ F B) (新スプリアス規格準拠)	電源電圧の確認、送信周波数確認、送信出力確認、不要幅射強度確認、最大周波数偏移確認、20 d B 雑音抑圧感度確認、スケルチ感度確認、S / N 確認、切替部動作試験、空中線の外観確認、空中線の給電線確認、空中線の V S W R 確認、接続部の確認、機器本体の清掃等、図書類・予備品等の確認	必要の都度
超短波無線電話装置 4-4 (M L) (新スプリアス規格準拠)	各部電圧電流確認、送信周波数確認、送信出力確認、不要幅射強度確認、最大周波数偏移確認、外観の確認、接続部の確認、機器本体の清掃等、図書類・予備品等の確認	必要の都度
国土交通省デジタル陸上移動通信システム 4-5 (基地局無線装置 (F B)、 携帯基地局無線装置 (F P))	表示の確認、電源電圧の確認、送信出力確認、送信周波数確認、不要幅射強度確認、隣接チャンネル漏洩電力確認、占有帯域幅確認、受信感度確認、空中線の外観確認、空中線の給電線確認、空中線の V S W R 確認、接続部の確認、機器本体の清掃等、図書類・予備品等の確認	必要の都度
4-6 国土交通省デジタル陸上移動通信システム (車載型無線装置 (M L、M P))	電源電圧の確認、送信出力確認、送信周波数確認、不要幅射強度確認、隣接チャンネル漏洩電力、占有帯域幅確認、空中線の外観確認、空中線の給電線確認、空中線の V S W R 確認、接続部の確認、機器本体の清掃等	必要の都度
4-7 国土交通省デジタル陸上移動通信システム (携帯型無線装置 (M L、M P))	送信出力確認、送信周波数確認、不要幅射強度確認、隣接チャンネル漏洩電力、占有帯域幅確認	必要の都度
4-8 国土交通省デジタル陸上移動通信システム (遠隔通信装置・遠隔通信制御装置)	表示の確認、電源電圧の確認、通信履歴の確認、設定情報の保存確認、日付・時刻の確認、イベントログの確認、外部接続部の確認、機器本体の清掃等、図書類・予備品等の確認	必要の都度

点検項目	点検内容	点検周期
5 衛星通信装置		
5-1 衛星通信装置 （車載局アンテナ装置・送受信装置）	装置機構及び空冷ファンの状態確認、エアフィルタの清掃、外観の確認、ボルト類の確認、駆動部へのグリース給油脂、ホーンカバーの確認、表示の確認、衛星自動捕捉の確認、機器本体の清掃等、図書類・予備品等の確認	必要の都度
5-2 衛星通信装置 （車載局端局装置）	装置機構及び空冷ファンの状態確認、エアフィルタの清掃、外観の確認、ボルト類の確認、表示の確認、送信出力電力確認、送信周波数確認、受信電力確認、機器本体の清掃等、図書類・予備品等の確認	必要の都度
5-3 衛星通信装置 （可搬局装置）	装置機構及び空冷ファンの状態確認、エアフィルタの清掃、外観の確認、ボルト類の確認、表示の確認、送信出力電力確認、送信周波数確認、受信電力確認、機器本体の清掃等、図書類・予備品等の確認	必要の都度
5-4 衛星通信装置 （固定局アンテナ装置）	外観の確認、ボルト類の確認、軸受部および駆動機構部へのグリース供給脂、駆動機構部の確認、ホーンカバーの確認、雨滴除去装置動作確認、融雪制御部の確認、接続部の確認、図書類・予備品等の確認	必要の都度
5-5 衛星通信装置 （固定局送受信装置）	表示の確認、各部エアフィルタの清掃、乾燥空気充填盤の確認、空調器の確認、切り替え機能の確認、監視制御盤制御機能の確認、送信出力の確認、送信周波数の確認、送信局発周波数及び受信局発周波数の確認、システムレベルダイヤの確認、接続部の確認、機器本体の清掃等、図書類・予備品等の確認	必要の都度
5-6 衛星通信装置 （固定局端局装置）	表示の確認、送信出力確認、送信周波数確認、受信電力の確認、接続の確認、機器本体の清掃等、ファンの動作確認、図書類・予備品等の確認	必要の都度
5-7 衛星通信装置 （固定局衛星通信端末装置）	表示の確認、装置状況の履歴の確認、制御機能の確認、監視機能の確認、通信状況アクセス端末の機能確認、図書類・予備品等の確認	必要の都度
5-8 衛星通信装置 （固定局送受信装置：新スプリアス規格準拠）	表示の確認、各部エアフィルタの清掃、乾燥空気充填盤の確認、空調器の確認、切り替え機能の確認、監視制御盤制御機能の確認、送信出力の確認、送信周波数の確認、送信局発周波数及び受信局発周波数の確認、不要放射強度の確認、システムレベルダイヤの確認、接続部の確認、機器本体の清掃等、図書類・予備品等の確認	必要の都度

点検項目	点検内容	点検周期
6 直流電源装置		
6-1 直流電源装置 （多重無線設備用（触媒栓付））	表示の確認、環境の確認、内部の確認、絶縁抵抗の測定、使用状態の確認、入出力特性の確認、蓄電池の確認、動作の確認、機器本体の清掃等、図書類、予備品等の確認	必要の都度
6-2 直流電源装置 （多重無線設備用（MSE形等））	表示の確認、環境の確認、内部の確認、絶縁抵抗の測定、使用状態の確認、入出力特性の確認、蓄電池の確認、動作の確認、機器本体の清掃等、図書類、予備品等の確認	必要の都度
6-3 直流電源装置 （テレメータKR用（触媒栓付））	表示の確認、環境の確認、内部の確認、絶縁抵抗の測定、使用状態の確認、入出力特性の確認、蓄電池の確認、動作の確認、機器本体の清掃等、図書類、予備品等の確認	必要の都度
6-4 直流電源装置 （テレメータKR用（MSE形等））	表示の確認、環境の確認、内部の確認、絶縁抵抗の測定、使用状態の確認、入出力特性の確認、蓄電池の確認、動作の確認、機器本体の清掃等、図書類、予備品等の確認	必要の都度
6-5 直流電源装置 （テレメータB型用）	表示の確認、環境の確認、内部の確認、絶縁抵抗の測定、使用状態の確認、入出力特性の確認、蓄電池の確認、動作の確認、機器本体の清掃等、図書類、予備品等の確認	必要の都度
6-6 太陽電池 （テレメータ用）	各部電圧電流測定、蓄電池の確認、取付状況の確認、接続部の確認、機器本体の清掃等、図書類、予備品等の確認	必要の都度
6-7 直流電源装置 （交換機用（触媒栓付））	表示の確認、環境の確認、内部の確認、絶縁抵抗の測定、使用状態の確認、入出力特性の確認、蓄電池の確認、動作の確認、機器本体の清掃等、図書類、予備品等の確認	必要の都度
6-8 直流電源装置 （交換機用（MSE形等））	表示の確認、環境の確認、内部の確認、絶縁抵抗の測定、使用状態の確認、入出力特性の確認、蓄電池の確認、動作の確認、機器本体の清掃等、図書類、予備品等の確認	必要の都度
6-9 直流電源装置 （48V通信設備用）	表示の確認、環境の確認、内部の確認、絶縁抵抗の測定、使用状態の確認、入出力特性の確認、蓄電池の確認、動作の確認、機器本体の清掃等、図書類、予備品等の確認	必要の都度
6-10 直流電源装置 （48V通信設備用（AF型））	表示の確認、環境の確認、内部の確認、絶縁抵抗の測定、使用状態の確認、入出力特性の確認、蓄電池の確認、動作の確認、機器本体の清掃等、図書類、予備品等の確認	必要の都度

点検項目	点検内容	点検周期
7 無停電電源装置（CVCF）		
7-1 無停電電源装置 （触媒栓付）	表示の確認、環境の確認、内部の確認、絶縁抵抗の測定、設定値の確認、使用状態の確認、入出力特性の確認、蓄電池の確認、動作の確認、機器本体の清掃等、図書類、予備品等の確認	必要の都度
7-2 無停電電源装置 （MSE形等）	表示の確認、環境の確認、内部の確認、絶縁抵抗の測定、設定値の確認、使用状況の確認、入出力特性の確認、蓄電池の確認、動作の確認、機器本体の清掃等、図書類、予備品等の確認	必要の都度
7-3 無停電電源装置 （汎用小容量UPS20kVA以下）	表示の確認、蓄電池の確認、ファンの確認、機器本体の清掃等、図書類、予備品等の確認	必要の都度
8 CCTV装置		
8-1 カメラ設備 （カメラ装置・機側装置）	外観の確認、電源電圧等の確認、カメラ装置の確認、機側装置の確認、図書類、予備品等の確認	必要の都度
8-2 監視制御設備 （CCTV制御装置、操作部）	スイッチ等の機能確認、電源電圧等の確認、外観の確認、CCTV制御装置の確認、操作器の確認、図書類、予備品等の確認	必要の都度
9 自動電話交換装置		
9-1 電子型交換装置	システム状態確認、内線電話機の確認、フロピィディスク装置の確認、フィルタ確認、配線盤確認、世代管理（局データ管理）、保守コンソール確認、時計装置の確認、自公接続、公自接続の確認、機器本体の清掃等、図書類・予備品等の確認	必要の都度
9-2 簡易型交換装置	運用確認、接続機能試験、動作状態の確認、線路及び電話機確認、機器本体の清掃等、図書類、予備品等の確認	必要の都度
9-3 VOIP交換装置 （IP電話交換装置）	表示等の確認、電圧等の確認、内線電話機端末の確認、配線盤の確認、保守機能確認、世代管理、事務所認証サーバの動作確認、事務所ローカルバックアップ装置の動作確認、接続部の確認、機器本体の清掃等、図書類・予備品等の確認	必要の都度
9-4 VOIP交換装置 （保守コンソール）	電圧等の確認、電池の確認、ハードディスクの確認、動作確認、接続部の確認、イベントログの確認、機器本体の清掃等	必要の都度
9-5 VOIP交換装置 （フロアル2スイッチ）	電池の確認、接続部の確認、機器本体の清掃等	必要の都度

点検項目	点検内容	点検周期
9-6 V o I P交換装置 （認証サーバ）	電圧等の確認、電池の確認、ハードディスクの確認、停・復電時の機能確認、動作の確認、イベントログの確認、接続部の確認、機器本体の清掃等	必要の都度
9-7 V o I P交換装置 （DHCPサーバ）	電圧等の確認、電池の確認、ハードディスクの確認、停・復電時の機能確認、動作の確認、イベントログの確認、接続部の確認、機器本体の清掃等	必要の都度
9-8 V o I P交換装置 （無線LANスイッチ）	表示の確認、接続部位の確認、機器本体の清掃等	必要の都度
9-9 V o I P交換装置 （無線LANアクセスポイント）	表示の確認、接続部位の確認、機器本体の清掃	必要の都度
10 鉄塔・反射板		
10-1 鉄塔・反射板	外観の確認、ボルト類の確認、避雷設備の確認、基礎の確認、安全設備の確認、敷地状況の確認、敷地内の清掃、図書類・予備品等の確認	必要の都度
11 付属設備		
11-1 耐雷トランス（低圧用）	避雷素子の確認、絶縁抵抗の確認、接続部の確認、機器本体の清掃等、図書類・予備品等の確認	必要の都度
12 電子応用共通機器		
12-1 処理装置（入出力コンソール、通信制御装置含む）（ダム管理用制御処理装置、レーダ雨（雪）量計システム、地震情報システム）	電圧等の確認、電池の交換、自動再起動の動作確認、入出力コンソール部の動作確認、動作確認、接続部の確認、機器本体の清掃等	必要の都度
12-2 液晶ディスプレイ	スイッチ等の機能確認、電圧等の確認、表示部の確認、接続部の確認、機器本体の清掃等	必要の都度
12-3 端末装置 （ワークステーション、 パーソナルコンピュータ）	電圧等の確認、電池の交換、ハードディスクの確認、動作確認、接続部の確認、イベントログの確認、機器本体の清掃等	必要の都度
12-4 端末装置 （LAN（ブリッジ、ルータ））	電池の確認、接続部の確認、機器本体の清掃等	必要の都度
12-5 サーバ （ファイルサーバ、プリンタサーバ、その他）	電圧等の確認、電池の交換、CRT表示部の確認、ハードディスクの確認、停・復電時の機能確認、動作確認、イベントログの確認、接続部の確認、機器本体の清掃等	必要の都度
12-6 C D T受信装置	電圧等の確認、時計装置の確認、信号レベル確認、データの確認、接続部の確認、機器本体の清掃等	必要の都度
12-7 C D T送信装置	電圧等の確認、信号レベル確認、データの確認、接続部の確認、機器本体の清掃等	必要の都度
12-8 表示板（壁掛け式）	電圧等の確認、表示器の確認、接続部の確認、機器本体の清掃等	必要の都度

点検項目	点検内容	点検周期
12-9 表示板（床据付式）	電圧等の確認、表示器の確認、接続部の確認、機器本体の清掃等	必要の都度
12-10 ビデオプロジェクタ	投写の確認、スイッチャの動作確認、スキャンコンバータの動作確認、スクリーンの動作確認、接続部の確認、機器本体の清掃等	必要の都度
12-11 時計装置	電圧等の確認、電池の交換、時刻の確認、接続部の確認、機器本体の清掃等	必要の都度
12-12 分電盤	電圧等の確認、復帰起動用タイマの動作確認、接続部の確認、機器本体の清掃等	必要の都度
13 受変電設備		
13-1 自家用電気設備環境点検	進相コンデンサ及び油入変圧器の状態確認、非常（予備）電源用自家発電設備の法定点検項目の確認、接地抵抗値の正常値確認、接地抵抗値の正常値確認	必要の都度
13-2 受変電設備 （継電器類共通事項（誘導形））	過電流継電器の性能確認、長時限形過電流継電器小勢力過電流継電器の性能確認、不足電圧継電器の性能確認、過電圧継電器の性能確認、過電圧地絡継電器の性能確認、方向地絡継電器の性能確認、各種保護継電器の協調確認	必要の都度
13-3 受変電設備 （継電器類共通事項（静止形））	比率差動継電器（回転機保護）の性能確認、高調波抑制式比率差動継電器（変圧器保護）の性能確認、地絡過電圧継電器の性能確認、地絡継電器の性能確認、地絡方向継電器の性能確認、速度継電器の性能確認、不足電圧継電器の性能確認、電圧継電器の性能確認、2E継電器・3E継電器の性能確認、各種保護継電器の協調確認	必要の都度
13-4 受変電設備 （図書類・予備品等の確認）	図書類・予備品等の保管状況の確認	必要の都度
13-5 受変電設備 （閉鎖配電盤）	外観、操作機能の確認、絶縁耐力及び機能、性能の確認、機能を維持するための確認	必要の都度
14 発動発電機		
14-1 発動発電機（ディーゼル） （原動機）	外観、運転状態の確認、性能、機能の確認、機能を維持するための確認	必要の都度
14-2 発動発電機（ディーゼル） （発電機）	外観、機能の確認、絶縁耐力の確認、接地抵抗の測定、機能を維持するための確認	必要の都度
14-3 発動発電機（ディーゼル） （直流電源盤）	性能、機能の確認、機能を維持するための確認	必要の都度
14-4 発動発電機（ディーゼル） （煙道、消音器）	外観、運転状態の確認	必要の都度
14-5 発動発電機（ディーゼル） （発電機盤・制御盤）	性能、機能の確認、機能を維持するための確認	必要の都度

点検項目	点検内容	点検周期
14-6 発動発電機（ガスタービン） （原動機）	外観、運転状態の確認、性能、機能の確認、 機能を維持するための確認	必要の都度
14-7 発動発電機（ガスタービン） （発電機）	外観、機能の確認、絶縁耐力の確認、機能を 維持するための確認	必要の都度
14-8 発動発電機（ガスタービン） （直流電源盤）	性能、機能の確認、機能を維持するための確 認	必要の都度
14-9 発動発電機（ガスタービン） （煙道）	外観、運転状態の確認	必要の都度
14-10 発動発電機（ガスタービン） （発電機盤・制御盤）	外観、機能の確認、機能を維持するための確 認	必要の都度
14-11 発動発電機（携帯型）	動作状態の確認、機器本体の清掃等	必要の都度